

「徳島県立テクノスクール再編について（案）」の概要について

1 趣 旨

産業を取り巻く環境が急速に変化する中、県内産業の持続的な成長・発展のためには、デジタル技術をはじめとする新たな技能を習得した人材の育成が求められており、徳島県立テクノスクールが今後目指すべき方向性を示す。

2 基本方針

- ①業界ニーズにあった「訓練科の再編」と「カリキュラムの見直し」
- ②少子化の流れを踏まえた「組織の見直し」
- ③民間との「役割分担の見直し」

3 再編の内容

（1）3校それぞれ特色ある「施設内訓練」

中央テクノスクール 6科→3科

＜ものづくりの基軸となる機械・溶接、電気系人材の育成＞

- ・美容科を廃止（令和8年4月入校生をもって終了）
- ・機械／溶接系
- ・電気系
- ・理容系

南部テクノスクール 2科→2科

＜多様な機械整備が可能なマルチ人材の育成＞

- ・工業デザイン系
- ・自動車／機械整備系

西部テクノスクール 3科→2科

＜インフラ工事で不可欠な人材を育成＞

- ・木造建築／工芸系
- ・電気／設備系

（2）定員規模の見直し

【定員】（3校計）現 240名→150名（△90名）

（3）企業ニーズに対応した「在職者訓練」

県内関連企業からのリスクリソースニーズに柔軟かつ的確に対応

（4）「美容科」廃止への対応を明記

これまで果たしてきたセーフティネット機能を踏まえ、受講料が無料となる「委託訓練」に美容師養成コースを設置するなど経済的支援を検討

4 今後のスケジュール

令和8年7月頃 新訓練科により、募集開始

令和9年4月～ 新訓練科での訓練開始